

広野文芸欄

季題 当季雑詠

広野町弥生句会

宮下 純子

綿入れや母の手縫いの温みあり
密やかに二月の雪の街眠る
申告を終えて遠山春の雪

鯨岡 正子

青菜畑雀群なす小春かな
土手を焼く煙たなびく夕茜
風の中梅一輪の香気かな

酒井 津祢

ねんごろに読む百名山を冬籠り
冴返る広き田圃に人の影
水仙のつぼみの揃ふ通学路

塩 史子

喉通る水の美味さや風邪心地
バレンタイン宛もなく買うチョコ
レート
窓ゆらし様子うかがふ春一番

悟 峯

川からの光にゆるゝ猫柳
雛段で官女とあそぶ孫二人
遠く見る野焼きの煙浅見川

西山 子

冴返る信夫野畦の固さかな
春時雨頬染め急ぐ少女かな
嶺を越え空埋め尽す時雨雲

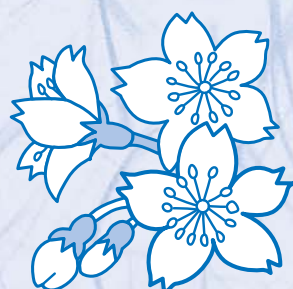
阿部 真生

風のなき野焼き終えて田ごしらえ
波紋生む沼の小雨や鴨の群
西高東低ゆるゝ天気図春隣

遠藤健太郎

春の風や、兎の駄々を止めにつけり
草餅のかほりにほどくや、の笑
遍路道問い来る人の足軽し

※広野みなづき短歌会は、しばらくの間
休載いたします。



広野町二ツ沼総合公園直売所



利用組合員紹介

第9回

昨年5月3日に広野町二ツ沼総合公園直売所がオープンしました。
消費者の皆さんに新鮮、安全、安心な農作物を提供するため日々生産に励んでいる組合員を毎月シリーズで紹介します。今回はシリーズ第9回です。

- ①組合員氏名
- ②どんな物を出荷していますか？
- ③直売所に出荷してみたの感想は？



① 小野 謙治 さん

- ② 餅、たけのこ、はちみつ、山菜、炭、白菜、大根、里芋、きのこ等
- ③ ・いろいろな品目を作付けして、出荷回数、量を増やし、毎日営業していけるようにしたい。
・直売所の知名度アップを図り、もう少し会員数が増えるようにしたい。
・売り場が広がるよう組合に働きかけていきたい。

① 横田 和希 さん

- ② 米（ミルキークィーン）、ブロッコリー、いんげん、たけのこ、山菜、梅、切り花等
- ③ ・もう少し、若い人達が興味をもてる農業であれば、農業従事者も増え、直売所組合にも加入してくれると思う。
・今年は、アヒル米を栽培して、出荷したい。
・直売所の講習会に参加しやすいよう、夜間の開催を働きかけたい。



① 田仲 久子 さん

- ② 卵、ほうれん草、ブロッコリー、切干大根、干し柿、ゆず、ゆずの皮、みかん、つぼみ菜、しいたけ、里芋、榎、南天等
- ③ 週2日の営業に合わせて、自分のための、楽しみの一つとして出荷しています。

お知らせ

◎広野町二ツ沼総合公園直売所の営業時間は
毎週土・日 午前9時から午後5時まで（10月から4月）

お申し込み・
お問い合わせ先

広野町二ツ沼総合公園直売所利用組合では組合員を募集しています。
加入希望される方は、下記へご連絡ください。
広野町役場 産業グループ ☎0240-27-4163